



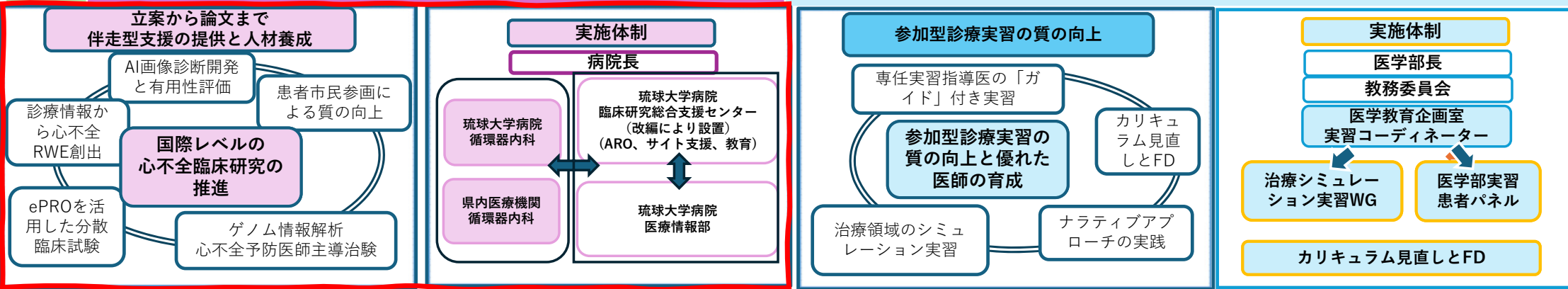
事業名	Ⅱ 専任実習指導医配置と治療シミュレーション導入、患者参画による診療参加型実習の質の向上
-----	--

構想	専任実習指導医配置による参加型実習の充実、ミニOSCEや治療領域のシミュレーション教育の導入、患者市民参画による患者ナラティブ（物語）の聞き取り
----	--

背景	1. 医学生には「診療参加型実習のガイドさん」が必要 忙しい現場の医師に代わって実習の意味、何が行われているかをわかりやすく解説 2. 「治療」の参加型実習は制限されている。 仮想症例を用いたシミュレーション実習を増やすことは可能 3. 医師になる前に患者さんのナラティブ（物語）に耳を傾ける必要 診療をすることの基本であり、医学部教育への患者市民参画として実施
----	--

計画	1. 医学生には「診療参加型実習のガイドさん」が必要 忙しい現場の医師に代わって実習の意味、何が行われているかをわかりやすく解説 2. 「治療」の参加型実習は制限されている。 仮想症例を用いたシミュレーション実習を増やすことは可能 3. 医師になる前に患者さんのナラティブ（物語）に耳を傾ける必要 診療をすることの基本であり、医学部教育への患者市民参画として実施
----	--

アウトプット	診療参加型臨床実習の充実 指導専任教員（専任診療参加型実習コーディネーター）配置、 基本的診療能力を各部署で実習中に習得するカリキュラム作成とFD開催、治療領域におけるシミュレーション実習の開発、導入、患者市民参画部門のコーディネートによる医学教育患者パネル設立と実習中の患者へのナラティブアプローチ
--------	--



国際レベルの心不全・心臓超音波研究基盤構築とプライマリケアの現場への実装

- 医師の研究を推進、支援する課題として心不全を提案、採択
- 突出した臨床研究者の存在とシーズ
- 高齢化社会でもっとも重要な課題のひとつ
- 患者市民参画(PPI)の活用、患者報告型アウトカムの重視
- 県内の医療機関連携による、心臓超音波AI診断を組み込んだ心不全患者データベース構築

“Observational multicenter registry to update Key Interventions and New Approaches With Artificial intelligence for Heart Failure (OKINAWA-HF).”

- 離島診療所などのプライマリケアの現場にAIを活用した最先端の診療を実装（心不全は離島生活を継続できない3大疾病のひとつ）
- 実装に向かう”Spin out”プロジェクトしてAMED採択

問い合わせ先

植田 真一郎

琉球大学病院 特命教授
病院長付 臨床研究推進アドバイザー
文部科学省 高度医療人材養成拠点 プロジェクトリーダー

〒901-2725 沖縄県宜野湾市喜友名1076
Tel: 098-894-1301 (内線32822)
Hospital Mobile 08098552091
E-mail blessyou@cs.u-ryukyu.ac.jp
Private Mobile 090 7734 5269